

友愛會日本橋支部發會式案内

日本橋の町を流れる水は隅田川のせいで通じてゐる、其には全議和會議は開かれ同時に其議和會議を左右する力を有してゐる、其に労働大會は開かれんために本會々々長鈴木支治氏は日本の労働者を代表して其大會に出席せんがため正に渡航中である、此時に友愛會日本橋支部の發會式が舉行せらるゝこと云ふ事は日本労働者の爲實に慶びに堪へない、及ばず愛會員であるも無いとにかゝらわらず労働者は来れ來つて此名譽ある労働團體友愛會の如何に労働者の爲めに必要なるかを悟られよ

日 時 大正八年二月廿六日（日曜午後七時開會）

會 場 日本橋區魚市場 梅村樓上

（會場三樓或廣居階層均可也）

順 序

- 開 會 之 辭 日本橋支部 浦井 順平君
- 支 部 設 立 に 就 て 同支部幹事 谷口 卯太郎君
- 來 賓 祝 辭 來賓支部及 有志 齋藤 君
- 婦 人 部 を 代 表 して 婦人會會員 山内 みな子
- 浦井君の努力を評す 出張所長 菊地 喜市君
- 人 間 で ご ざ る 出版部長 平澤 崇雄君
- 建 設 的 努 力 會計部長 松岡 駒吉君
- 人 何 の 爲 め に 働 く か 法律部員 棚橋 小虎君
- 組 織 の 力 早大會代理 北澤 新次郎君
- ▼餘 興 落 語 馬之助亭 柳亭 左鏡
- 講 談 俣 樓 三浦 樂堂

日本橋魚市場

友愛會日本橋支部

主 催

（入場下足無料） 來 聽 自 由

入會金廿五錢
會費每月十五錢

會員には毎月機關雜誌「労働及産業」を配付す

10/0/